

「別記」

硝子（バルブ）労働者諸兄に激す！！

（久又・健）

鉄管くわへて年がら年中、追越地獄と才不我等の兄弟よ！。甘堀はたがる必死の雄叫びは甘堀だけか？。我等は旧来維然たる（カラスヤ）で奴隷するか？。否！。我等は硝子後業員兄弟は茲に起った。我等は正義の剣を握った！。資本家の不正は暴露した。我等の諸兄よ公平なる場より我等が悲痛な訴を聴け同業者労働者として我等が悲慘な叫びに耳かたむけよ！。

中央硝子の工主松本和治と云ふ奴は坐霊會社を大同愛氣場を岩分工場内へ送り大同電氣がマツダ電氣を同様に送り硝子工場（マツダ）へ送りける手段で不用な金を送り吹方工や少年男女工其他の従業員を集めた吸血鬼の如き松本和治及び義成次郎・油屋富太郎をそろえて悪くする場と一水に我等が兄弟連を奪らんとした。そも利権の分犯が水はねぬ不救うた。だが奴等は利益に自然くらみイ。イケな少年男女工を追拂ひ一文銭はおろか日給の半額をこまかした。ゆかりもない吹方工遣を皮肉な手あて遣出せうとした。曰く工場内から出たからだ、とかいへ付た工場内から追拂ひたり労働組合へ首を突込んだからだとか殊に云、捨てならぬ一言は労働組合が是れ者を守り永久に硝子業者の組合加盟工場に使用せぬ様にしようと言った。奴等は儲けを私腹を肥し一文の多くを針計り奪りに争うた。脈だ我等兄弟連をこの不平等な街闘くはっばり出ー奴等ははしたま儲けた金を妻や美衣美食だ松本和治 義成治も成奴等と同じく吸血鬼となりて何んた奴等の背後に黒幕のある併し我等を救はるべし。今日や事は最中だ我等が要求書は十月末に出